



～はじめに～

2016年3月13日に第11回日本レーザーリプロダクション学会が名古屋で開催されました。今回の第11回大会では、当院理事長古井憲司が大会長に拝命されました。この学会は、生殖医療技術におけるレーザーなどの光治療の臨床や基礎研究に従事する専門的な研究者、医師、医療関係者、光工学者などが研究報告を行う学術向上を目的とした学会です。全国から約300名が参加し、日本の不妊治療をリードする医師による講演、海外からの特別ゲスト講演（外陰腔萎縮レーザー治療法・モナリザタッチ）、代替医療としてのヨガ（ヨガ世界チャンピオン）など多彩なプログラムであり、活発な学術交流が行われました。

当院は職員一同、学会等に積極的に参加し、最新の医療技術を提供できるように努めております。

★第11回日本レーザーリプロダクション学会(2016年3月13日・名古屋)★

第11回日本レーザーリプロダクション学会では、特別講演として海外から、外陰腔萎縮レーザー治療法（モナリザタッチ）のスペシャリストである、シンシナティ大学医学部産婦人科教授 Mickey Karram 医師による講演が行われました。この外陰腔萎縮レーザー治療法は、閉経に向け女性ホルモンが減少するために起こる腔萎縮をレーザーにより改善する施術です。腔萎縮により起こる、かゆみ、ニオイ、乾燥、性交痛、膣のゆるみ、排尿障害などの様々な不定愁訴を改善するために開発されたメソッドで、顔のリフトアップやたるみ改善に使われた炭酸ガスフラクショナルレーザーによるリジュビネーションの技術を女性器（膣）に応用した施術です。外陰部に照射する事で、外陰部のしわ、たるみの改善も期待できます。

外陰腔萎縮レーザー治療法（モナリザタッチ）は、微小レーザー光を膣粘膜に照射し、粘膜組織の腺維芽細胞の活性化、新生コラーゲン生成、厚みのある上皮形成、粘膜組織の代謝能力を高めることが期待されています。そのため、性交疼痛と性的機能障害に有効である可能性があります。外陰腔萎縮レーザー治療法（モナリザタッチ）後の12週目では、膣の乾燥、膣の灼熱感、膣のひきつけ、性交疼痛、排尿障害が治療前と比較して、著しく改善されたことも報告されています。(S. Salvatre. Climacteric Aug 2014, 17(4): 363-369)

治療の適応として、腔萎縮による不快症状（乾燥、かゆみ、灼熱感、痛み、におい、ゆるみ、性交痛、尿もれなど）のある方、乳がん既往で腔萎縮症状があるが、ホルモン療法ができない若年層の方、腔環境の改善を望まれる方、外陰部のしわ、たるみが気になる方が対象となります。

～外陰腔萎縮レーザー治療（モナリザタッチ）の感想・体験談～

当院の通院患者様（T様38歳）は、治療における診察、検査での痛み、日常の性行為での不快感（性交疼痛障害）に悩んでいた方です。モナリザタッチ【施術前】、【施術1回目】、【施術2回目】と「モナリザタッチにより不快感が軽減された」ことが記載されています。以下に、「モナリザタッチの感想・体験談」を掲載します。

【施術前】：性行為の時、耐え難いほどの激しい痛みがありました。その為膣内の検査を行う際にも強い痛みがあり、痛みを我慢できませんでした。

【施術1回目】：施術の痛みは膣内の場合は全く無く、外陰部の場合はチクツとした刺激はあったものの我慢できる範囲でした。また、翌日まで外陰部に軽いヒリヒリした刺激が残りましたが、それ以外の不快感はありませんでした。モナリザタッチの施術2日後の膣内の検査時は、すでに痛みが軽くなっていました。3日後の性行為

では、痛みはまだ伴うものの施術前とは比べものにならない程に痛みが軽減されていました。

【施術 2 回目】：施術の痛みは、膣内の場合も外陰部の場合も 1 回目と同様でした。しかし、1 回目の時にあった外陰部の軽い刺激は、今回ありませんでした。

モナリザタッチの施術 2 日後の膣内の検査時は、1 回目の施術後の性行為の時と痛みがあまり変わらないと感じました。しかし、3 日後の性行為ではほとんど痛く無く、妊娠前と同様に最後まで性行為を行うことができ驚いています。

※当院では、希望者を対象に外陰膣萎縮レーザー治療（モナリザタッチ）を受ける事が出来ます。外陰膣萎縮レーザー治療を希望される方は、主治医にご相談ください。

★不妊治療経験者の妊娠体験談★

当院で不妊治療により妊娠された患者様から寄せられた体験談（原文から一部を抜粋）を紹介します。

ペンネーム：とも

私は 1 人目の妊娠の時はすぐに授かりました。2 人目が「ほしいな」と思った時になかなか妊娠しませんでした。人工授精を 3 回して 3 回とも授かりませんでした。どうしても 2 人目がほしかったので、体外受精にステップアップしました。私のまわりの友人で、同じ経験をした人がたくさんいました。辛くなったら話を聞いてもらい、たくさん相談をしました。治療は本当に精神的に辛かったです。話を聞いてもらうだけで「次、頑張ろう」という気持ちになりました。体外受精にステップアップして、1 回目の胚移植で妊娠することができました。私は、旦那さん、友人、クリニックママの先生や看護師さんの支えにより治療を乗り越えられ、感謝しています。これからは、無事に出産できるように毎日無理をせず、妊婦生活を楽しまたいです。

匿名希望

2 回目の胚移植で妊娠できました。すごく長い治療に感じました。しかし、よく治療は辛いという話を聞きますが、ホルモン注射やテープなど自宅で簡単にできる治療もあり、通院もそれほど苦ではありませんでした。仕事をしながらの治療で予定を合わせるのが少し大変でしたが、家族や友人、職場の方、そしてクリニックママの先生や看護師の方に支えられました。時間やお金を費やしたけれど、治療を続けて良かったと思います。治療は一人ではできるものではないので、夫の協力があって「ここまでこれた」と思うので、一番は夫に感謝しています。

ペンネーム：やぎさん、めーめー

結婚 10 年目にして、待望の長男を授かりました。結婚 2 年目で検査し異常が見つからなかったので、「そのうち授かるだろう」と呑気にしていたら 10 年が経っていました。結婚 8 年目に（前医院で）ようやく人工授精にチャレンジ。人工授精を 6 回失敗し、クリニックママに転院、顕微授精を勧められ、1 回目の胚移植で妊娠したもののその後流産。半年後、凍結融解胚移植で妊娠せず。再度、採卵し、新鮮胚移植で無事に 2009 年 8 月に長男を出産しました。そして、2 人目チャレンジで、2010 年 10 月より治療を再開し、5 個採卵。6 回目の胚移植でようやく妊娠しました。1 年半の治療期間は、とても辛かったです。長男の存在が救いでした。院長先生の治療もとても信頼していました。とにかく、「あきらめない！」という強い意志をもってチャレンジしました。「なんで着床しないのだろう？」、という考えは一切持たず、「赤ちゃんが来てくれるのは医療ではどうにもならない神様の領域！お腹に来てくれるのも、きっと順番がある！」と思うようにしました。無事、2 人目を妊娠できたことにとても感謝しています。

～後記～

現在、不妊治療中の方、妊娠継続中の方、無事に出産され健診に通院されている方、おかれた状況により心境は様々でしょうが、どうかご自身のお体、心、そしてお気持ちを大切にしながら、通院されることを願っております。

★当院のご案内★

院長 古井憲司の「正しい不妊治療についての勉強会」を2か月に1度（土曜日）開催

～「正しい不妊治療についての勉強会」に参加された方々のご感想（2016年2月27日開催より）～

1. 今まで不安やストレスに感じていたことが解消され勉強会に参加して良かったと思います。質問に丁寧に答えて頂き、妊活に前向きに取り組むことができそうです。
2. 勉強になったと思います（類似1件）。
3. 数値データが具体的に示して頂いて分かりやすかった。
4. 時間が長いかと思ったけど、分かりやすく楽しかったです。
5. 大変勉強になりました。クヨクヨせず楽しく頑張りたいと思いました。
6. 丁寧な説明を受けられて良かったです。質問の時間もたくさんあってとても参考になりました（類似6件）。
7. 勉強会をやってみてできてきた質問をその場で言える雰囲気がとても良かったです。
8. 夫婦生活に対する上で、とても良い機会と知識を得ることができました。ありがとうございました。
9. 無料で不妊治療に関する知識、対策を得る機会を提供頂き感謝しています。
10. 院長先生が質問にとっても丁寧に答えて下さり、勉強になりました。受けて良かったです。他のスタッフの方々もとても対応が良くてすごいなと思いました。
11. 時間がない中ありがとうございました。
12. 初めて勉強会に参加したが、分かりやすくてとても勉強になった。妊娠についての知識もついた。最後の質問の時間も、強制的に質問させるスタイルが逆によかった。ありがとうございました。

低反応レベルレーザー活性化治療（LLLT）のご案内

低反応レベルレーザー活性化治療（LLLT）は、非常に弱いレーザー刺激のため、体には悪影響を与えず、血流を良くして体のバランスを整える治療です。日本レーザーリプロダクション学会などでは、下記の治療効果が報告されています。産科婦人科領域での効果：1. ホルモンのアンバランスが改善される。2. 子宮や卵巣への新しい血管が増殖する。3. 子宮や卵巣の血流が増える。4. 子宮がやわらかくなり成長する。5. 子宮内膜が厚くなり、着床しやすくなる。6. 卵管が太くなり卵子が通りやすくなる。7. 未成熟卵が成熟卵になる。8. 採卵の数が増加する。9. アレルギー反応を抑えることで受精卵が子宮に着床しやすくなる。10. 流産しにくくなる。お申込み方法：低反応レベルレーザー活性化治療（LLLT）をご希望の方は、必ず医師による診察が必要です。診察の際に医師にご相談下さい。実施曜日および時間：月曜日・火曜日・木曜日・金曜日の①13：30～②14：00～③14：30～④15：00～⑤15：30～（※開設曜日・時間に変更になる場合があります）。治療所要時間：30分/回。料金：5,400円/回（受付でチケットを購入し、ご予約をお取り下さい）。詳しくは受付にお問い合わせ下さい。

漢方外来のご案内

当院では、雑誌やテレビなどのメディアでご活躍の邵輝（ショウキ）医師（医学博士）による漢方外来を新設致しました。日時：毎月第3水曜日 17:30～19:30（完全予約制）。料金：相談料 2,160 円（税込）+保険診察代（再診料+お薬代）。※詳しくは、受付または看護師にお気軽にお尋ね下さい。

アロマオイル販売のご案内

～女性のためのアロマセラピー（芳香療法）ストレスマネジメントの試み～

植物から抽出した 100%天然の精油を使いココロとカラダのバランスをはかる自然療法のひとつです。ラベンダーの香りを程よく感じることによって脳機能の活性化や作業効率、集中力の向上にも有用と考えられています。

各アロマオイルの提供：スッキリブレンド…1,080 円

安眠ブレンド…1,080 円



当院のアロマオイルは新鮮で安心してご使用いただけます。お気軽にご相談下さい。担当者：受付またはエステ増元

心理（不妊）カウンセリングのご案内

心理（不妊）カウンセリングは、心理的サポートを含めたカウンセリングを行います。治療途中で精神的に不安、疲労感などを抱えた場合などに心理（不妊）カウンセリングをご利用下さい。担当者：不妊カウンセラー・認定心理士：カウンセリング部門 松浦。カウンセリング料金：3,240 円/50 分。詳しくは受付にお問い合わせ下さい。

★卵子に優しい顕微授精「ピエゾ ICSI」を導入しました★

顕微授精（ICSI）には大きく分けて 2 種類の方法があります。1 つは従来から用いられている ICSI（下の左写真）、もう 1 つはピエゾ ICSI（下の右写真です。当院では、顕微授精適応の全ての患者様に対して、ピエゾ ICSI を施行させていただきます。従来の ICSI では、スパイクのついたガラス管を卵細胞質に刺し、細胞膜を破る為、かなりの吸引圧をかけます。膜の弱い卵子は吸引のショックで死んでしまうことがあります。一方、ピエゾ ICSI は、微細な振動によって卵子の透明帯および細胞膜を破ります。卵子を変形させることなく、透明帯を優しく穿孔します。そのため、卵子に優しく、正常受精率の向上、胚盤胞到達率の向上を期待できます。



従来の ICSI



ピエゾ ICSI

当院に関するご不明の点は、お気軽にお尋ね下さい。

